随意契約の相手方及び理由等（物品関係）

区　　分	内　　容　　等	備　　考
契 約 年 月 日	令和8年9月30日	
契 約 件 名	ITN計画用液化ヘリウム分配設備の設計変更　一式	
契 約 金 額	7，667，000円	
契 約 の 相 手 方	千葉県市川市鬼高４－３－５ 京葉ガスエナジーソリューション株式会社	
問 合 せ 先	財務部契約課契約第三係 ℡ 029－864－5169	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第１項第１号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	2023年度からスタートしたITN計画では、超伝導加速空洞を8台収めたクライオモジュール（CM）1台を製作し、液化ヘリウムを用いた2Kの冷却試験を行う。この試験では、約100m離れたヘリウム液化機で生成された液体ヘリウムを、CMへ供給し、供給された約4.5Kの液化ヘリウムを利用して、2Kの超流動ヘリウムを生成する2K冷凍機を設置する。 2025年度に実施した、2K冷凍機・MTRT・渡りTRTの設計について、CM内部配管や冷凍機の配置見直しに伴い、設計図面の変更が必要となった。 本件は、これらの設計変更を実施するものである。	
随意契約の理由	本件を実施するには、2K冷凍機・MTRT・渡りTRTなどの特殊な構造に関して細部に至るまで高度な知見を有している必要がある。 同社は、これらの詳細設計を過去に実施した会社であり、詳細な設計資料や図面を有している唯一の会社である。つまり、本件の特殊な内部構造について詳細に熟知し、本件を実施するに足る技術・信頼性・経験を有する企業は他にない。 このため、本件を請け負うことができる者は京葉ガスエナジーソリューション株式会社以外にはなく、随意契約としたものである。	